申告書の記入例

申告書・明細書は以下の記入例を参考にしてご記入ください。

法人決算書の**減価償却計算書（別表16－2）または個人確定申告書の減価償却費明細書の写しを添付してください。**

該当する方を○で囲んでください。

個人番号（マイナンバー）または法人番号を記入してください。

この申告について応答される方の氏名・電話番号を記入してください。

申告（経理）について委託している税理士等の氏名・電話番号を記入してください。

勝山市内にある事業所等の所在地を記入してください。

受付印

令和　　年　　月　　日

勝山市長

令和　　年度

減価償却資産申告書（償却資産課税台帳）

第二十六号様式（提出用）

用

□当初申告　□修正申告
□一般処理　□電算処理

申告書等送付番号

所有者

1	フリガナ 住所 〔納税通知書送付先〕 電話番号	
2	フリガナ 公簿上の住所又は所在地	
3	フリガナ 氏名 法人にあってはその名称及び代表者の氏名 屋号	
4	公簿上の生年月日又は設立年月日	年　月　日

5	個人番号又は法人番号	
6	事業種目 資本金又は出資金の額	
7	事業開始年月	年　月
8	この申告に応答する者の係及び氏名 電話番号	
9	税理士等の氏名 電話番号	

10	短縮耐用年数の承認	□ 有 ・ □ 無
11	増加償却の届出	□ 有 ・ □ 無
12	非課税該当資産	□ 有 ・ □ 無
13	課税標準の特例	□ 有 ・ □ 無
14	特別償却又は圧縮記帳	□ 有 ・ □ 無
15	税務会計上の償却方法	□定率法 ・ □定額法
16	青色申告	□ 有 ・ □ 無

資産の種類		取得価額 前年前に取得したもの (イ)	前年中に減少したもの (ロ)	前年中に取得したもの (ハ)	計((イ)－(ロ)＋(ハ)) (ニ)
		十億 百万 千 円	十億 百万 千 円	十億 百万 千 円	十億 百万 千 円
1	構築物				
2	機械及び装置				
3	船舶				
4	航空機				
5	車両及び運搬具				
6	工具、器具及び備品				
7	合計				

資産の種類		※ 評価 (ホ)	※ 決定価格 (ヘ)	※ 額 (ト)	量
		十億 円	十億 百万 千 円	千 円	
1	構築物				
2	機械及び装置				
7	合計				

17	市(区)町村内における事業所等資産の所在地	① ② ③
18	借用資産 貸主の名称等	□ 有 ・ □ 無
19	□ 資産に増減なし	
20	□ 増減資産なし	
21	□ 転出・廃業・解散・その他（　　）（　　年　　月　　日）	
22	備考（添付書類等）	

□ 自己所有家屋
□ 借家

借用（リース・レンタル）資産がある場合、貸主の有無および名称を記入してください。

令和8年1月2日～令和9年1月1日に廃棄・売却等により一覧から削除した資産の取得価額の合計額を試算種類ごとに記入してください。

令和8年1月2日～令和9年1月1日に取得した資産の取得価額の合計額を資産種類ごとに記入してください。

（イ）－（ロ）＋（ハ）で計算した額を資産種類ごとに記入してください。

該当する場合は□にチェックをつけてください。
資産の増減がない場合は・・・・・・・・「１９」
該当する資産がない場合は・・・・・・・「２０」
事業所の転出・廃業・解散等の場合は・・「２１」
「２１」の場合は、その年月日をカッコ内に記入してください

※印欄は企業の電算処理による申告をする方のみ記入してください。

種類別明細書の記入例

令和　　年度

種類別明細書(全資産用・増加資産用)

帳票識別コード	26-1
申告区分	□当初申告 ・ □修正申告
処理方式	□一般処理 ・ □電算処理
申告書等送付番号	

所有者名

枚のうち　　枚目

行番号	異動区分(注1)	資産の種類(注2)	物件番号	資産の名称等	数量	取得年月(注3) 年号	年	月	元日取得(注4)	取得価額(イ)(注5)	耐用年数	減価残存率(ロ)	価額(ハ)	※課税標準の特例 率	コード	※課税標準額	増減事由(注6)	摘要
										十億 百万 千 円			十億 百万 千 円			十億 百万 千 円		
01																		
02																		
03																		
04																		
05																		
06																		
07																		
08																		
09																		
10																		
11																		
12																		
13																		
14																		
15																		
16																		
17																		
18																		
19																		
20																		

資産の名称等
資産の名称および規格等を記入してください。
資産名はひらがな、カタカナ、漢字、数字、アルファベットで記入してく

資産の種類欄
該当する区分番号を記入してください。
1 構築物
2 機械及び装置
3 船舶
4 航空機
5 車両及び運搬具
6 工具・器具及び備品

取得年月
資産を実際に取得した年月を記入してください。
年号欄には
昭和＝3
平成＝4
令和＝5
を記入してください。

取得価額
資産の取得価額を記入してください。
取得価額とは資産を取得するために通常支出するべき金額です。
（引取運賃、運送保険料、購入手数料、据付費を含みます）

耐用年数
減価償却資産の耐用年数等に関する省令別表第１～６（別表３，４を除く）までに掲げる耐用年数を記入してくださ

増減事由
資産が増加したことについて事由の番号を○で囲んでください。
1 新品取得
2 中古取得
3 移動による受入

課税標準の特例や減免等が該当する場合は特例等の名称をご記入ください。

注意6 「増減事由」の欄は、1 新品取得、2 中古品取得、3 売却、4 撤去、5 移動、6 その他 のいずれかの数字をご記載ください。

第二十六号様式別表一（提出用）